

答弁指定事項進捗状況調査書

本会議名等		議員名	平沼 昌平	確認年月日	H28. 6. 22
開催日	H28. 6. 21	議案名等		一般質問 （松前半島道路の整備促進に向けた取り組み及び松前町との路網整備について）	
会議名	定例会6月会議				
質問要旨		【松前半島道路の整備促進に向けた取り組み及び松前町との路網整備について】 松前半島道路が必要だという住んでいる方々の思いを内外に示すのは、やはり各町の首長だと思う。アピールするために看板など何らかの手法や広報に掲載するなどの活動が必要と感じているが如何か。 緊急時に対応した松前町と福島町間の新たな路網整備について、今はルートが2本ある。松浦～白神間は松前町と協議して道道への昇格を要望しているが、今現在、緊急時に対応できる道路となっているのか。			
答弁要旨 (答弁者：鳴海町長)		高規格道路が必要だということは2市4町の首長はみんな同じ思いだと思う。今後は、期成会の中でも積極的に発言し、また、機会あるごとに2市4町の首長で意見交換しながら実現に向けて事務を進めていきたい。 228号線については我々も危惧しているところです。松前と福島の間が国道1本という状況で、台風シーズンになると町民にご迷惑をかけている。就任以来、機会あるごとに関係機関の方には訴えている。松前半島道路については、地方という形の中で高規格を整備するという事で江差の路線とはちょっと違う。現道を利用しながらでもできるし、色んな手法があるということも聞いていますので、松前半島道路は半島道路としてきちんと要望はしていきますけれども、まずは第一に今のある現道が通行止めにならない方法があると思っていますし、また、開発の所長さん方もしっかり知恵を出しながら、やれる手法があるという意見もいただいていますので、今ある道路をなるべく通行止めにならないことを優先にしながら、且つ松前半島道路も第二次路線確保という意味からも必要ですので、皆さんの意見を受けながら町民の代表としてやっていきたい。その中でも、柔軟な対応の中で一日も早い実現に向けてこれから作業を進めるなり、要望活動をしていきたいと思っています。			
対応・進捗状況		対応済み (平成 年 月 日)	<input checked="" type="checkbox"/> 対応中	実施不可	
取り組み状況		■平成30年2月15日 現在 ・H29. 12. 25 石山松前町長と国土交通省北海道局柳谷大臣官房審議官を訪問し、今後の事業の進め方及び要望のあり方等について意見交換を行った。 松前半島道路の中でも特に危険な、松前福島間を防災事業で優先的に実施することの可能性についても協議し、早期実現に向けた具体的な意見交換を実施したところであります。			
調査を終了する本会議		平成30年度定例会6月会議			
その他参考事項		追跡内容は上記の1項目としました。			